

主要事業の概要

水道施設の維持管理を行うとともに、老朽化対策及び耐震化を計画的に実施し、安全・安心、安定的な水道用水の供給体制の整備に努めます。

また、豪雨時等の原水の濁度上昇による取水制限リスクを低減するため、片平取水場の取水機能強化対策について検討します。

(消費税込み)

	業 務 量 等		主 要 事 業
	令和4年度要求	令和3年度当初	
供給区域	松本市、塩尻市、山形村	松本市、塩尻市、山形村	○水道事業改良費 644,734千円 ・施設及び設備の老朽化対策 (急速ろ過設備制御盤取替工事等) ・施設及び管路の耐震化 (支線管路耐震管布設工事(東山支線)等) ・豪雨等による高濁度対策の推進 (片平取水場機能強化) ○広域化・広域連携の推進 16,345千円
年間総供給量	29,555千m ³	29,565千m ³	
1日平均供給量	80,973m ³	81,000m ³	
料金収入	1,443,460千円	1,443,954千円	
建設改良費 (債務負担行為設定額)	681,235千円 (336,000千円)	785,019千円 (110,000千円)	